

## 第 67 回「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

『「偉大なるお節介症候群」&「チャウチャウ症候群」～ 変わらない行動力 ～』

東京オリンピック（開会式；2021年7月23日～閉会式；2021年8月8日）が始まった。オリンピックの開会式に合わせた、4連休(22日～25日)の24日午後、『1周年記念がん哲学外メデイカル・カフェ in 世田谷深沢』（深沢教会に於いて）に赴いた。「コロナ禍でも変わらない先生の行動力は『偉大なるお節介症候群』の

### 1. 暇げな風貌

### 2. 偉大なるお節介

### 3. 速効性と英断

の通りですね。」との励ましのメールを頂いた。2021年7月24日壇上で、『がん哲学外メデイカル・カフェ in 世田谷深沢』（代表：月岡邦彦氏）のスタッフの7名に、『偉大なるお節介症候群』認定証を授与した。

『がん哲学外来さいわいカフェ in 茨城・筑西』代表：海老澤規子氏からは、「本日は、世田谷深沢カフェの1周年感謝の集いですね。おめでとうございます。」と絵葉書が送られてきた（画像1）。また、『去年のスポーツの日、7月24日に生まれた「チャウチャウ症候群」&「チャウチャウ症候群認定証」今日が1周年の誕生日になります。樋野興夫先生、おかげさまで、コロナ禍の不安の中をチャウチャウ笑いながら歩むことができました。また、チャウチャウのご縁で、新しい出会いも生まれてました。感謝いたします。まだ、お会いしたことがない方々がメールを下さったり、オンラインカフェで知り合って、一緒にチャウチャウ宴会となりました。ありがとうございます。沈黙で寄り添ってくれるチャウチャウ犬のぬいぐるみを「おきちゃん」と名付けて、力を頂いているお話も伺いました。また、今日はチャウチャウ症候群認定証記念日にあやかっってご希望のあった方々に「チャウチャウ症候群認定証」の発行を依頼したいと思っています。』（画像2,3）とのユーモア溢れる、心温まるメール届いた。

早速、新たに3名の方に、『チャウチャウ症候群』認定証（画像4）を授与した。

1. チャウチャウ犬の風貌
2. 尺取虫運動
3. 沈黙で寄り添える

新渡戸稲造(1862-1933)は、生涯に約1000点にもものぼる膨大な量の文章を書いたと言われている。2000年に国連大学で、『武士道100周年』記念シンポジウムを元検事総長 原田明夫 氏(1939-2017)と開催した。その時、参加されていた出版社の方から、医学雑誌の連載(2001~2002年)を依頼され、『われ21世紀の新渡戸とならん』(2003年初版、2018年新訂版、2019年英語版)に繋がった。思えば、小学校5年生の時に、日記を書くように、担任教師から命令され、それが習慣となり、毎週、文書(周記)を書いている。今は、『楢円形の心』は208号、『21世紀のエステル会』は156号、『心に咲く花会』は154回、『言葉の院外処方箋』は67号で、合計585点の文章である。まだまだ、新渡戸稲造の足元にも及ばないが、不思議な人生の出会いの連続である！



30メートル後ろから  
見守ってくれる人がいれば  
人は強く生きられる。

2021.July  
筑西市

出典「明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい」  
樋野興夫 幻冬舎



受けるよりも 与える  
褒められるよりも 褒める

筑西市

出典「日めくり 人生を変える 言葉の処方箋」  
樋野興夫 いのちのことば社

2



相手を責めるより  
ユーモアで包む

出典「日めくり 人生を変える 言葉の処方箋」  
樋野興夫 いのちのことば社

3



## チャウチャウ症候群認定証

- 1.チャウチャウ犬の風貌
- 2.尺取虫運動
- 3.沈黙で寄り添える